

黙示録 2 章 8 節-11 節 スタディーガイド

スミルナは、エペソから北に 56 キロほど行った所にある町です。

「スミルナ」という言葉の意味は「没薬」です。

没薬はミルラの木から取れる薬物で、殺菌作用があることで知られており鎮静薬、鎮痛薬としても使用されていました。

古代エジプトでミイラを作る時に使われていたもので、ミルラの木から取れるのでミイラと言われるようになったという説もあります。

スミルナは、ローマが支配国となる前の紀元前 195 年からローマを支え、ローマの女神の神殿を建設して拝んでいました。ローマが支配国になった時には自発的に皇帝礼拝に参加し、独自に皇帝ティベリウスの神殿を建て上げました。

そのことを通してスミルナは、アジアの先端を歩む町として知られるようになりました。クリスチャンとしては大変住みにくい所でした。



黄色の地域が小アジア（現在のトルコ）。赤枠がスミルナ、赤下線が他 6 つの教会（新改訳聖書第 3 版より）

★ 黙示録 2 章 8 節-9 節

また、スミルナにある教会の御使いに書き送れ。『初めであり、終わりである方、死んで、また生きた方が言われる。

「わたしは、あなたの苦しみと貧しさを知っている。——しかしあなたは実際は富んでいる——またユダヤ人だと自称しているが、実はそうでなく、かえってサタンの会衆である人たちから、ののしられていることも知っている。

初めであり、終わりである方、死んで、また生きた方が言われる

わたしは、あなたの苦しみと貧しさを知っている

しかしあなたは実際は富んでいる

またユダヤ人だと自称しているが、実はそうでなく、かえってサタンの会衆である人たちから、ののしられていることも知っている

★ 黙示録 2 章 10 節

あなたが受けようとしている苦しみを恐れてはいけない。見よ。悪魔はあなたがたをためすために、あなたがたのうちのある人たちを牢に投げ入れようとしている。あなたがたは十日の間苦しみを受ける。死に至るまで忠実でありなさい。そうすれば、わたしはあなたにいのちの冠を与えよう。

あなたが受けようとしている苦しみを恐れてはいけない

悪魔はあなたがたをためすために、あなたがたのうちのある人たちを牢に投げ入れようとしている

あなたがたは十日の間苦しみを受ける

死に至るまで忠実でありなさい。そうすれば、わたしはあなたにいのちの冠を与えよう

没薬という意味を持つスミルナは、殉教者をたくさん出した教会であったと考えられます

★ 黙示録 2 章 11 節

耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。勝利を得る者は、決して第二の死によってそこなわれることはない。』

耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい

勝利を得る者は、決して第二の死によってそこなわれることはない

★ 黙示録 20 章 13 節－14 節

海はその中にいる死者を出し、死もハデスも、その中にいる死者を出した。そして人々はおのこの自分の行いに応じてさばかれた。

それから、死とハデスとは、火の池に投げ込まれた。これが第二の死である。

そして人々はおのおの自分の行いに応じてさばかれた

これは千年王国であるメシア王国の終わった後、行われる審判です。
キリストの花嫁である教会は、すでにいのちの冠を頂き、栄光の御体を頂いていますから、
この審判には関係ありません。

火の池に投げ込まれた。これが第二の死である

◆MEMO◆